

# VI 学力向上推進計画

糸満市立潮平小学校

## 1 目標

潮平っ子一人一人の「確かな学力」を向上させ、「生きる力」を育む

## 2 基本方針

- (1) 「糸満市学力向上推進主要施策」に基づき、重点施策「支持的風土の学級・学校づくり」「子ども主体の学び合い高め合う授業づくり」「地域と共にある学校づくり」を通して学力向上の取組を推進する。
- (2) キャリア教育の視点を踏まえた「確かな学力」の向上を図る。
- (3) 「沖縄県学力向上推進プロジェクト～授業改善6つの方策～」に基づき、「他者と関わりながら課題の解決に向かい『問い』が生まれる授業」づくりを通して、教師の授業力の向上を図り、児童一人一人の学力の向上に取り組む。
- (4) 学力向上マネジメントによる具体的な達成目標の設定と教職員評価システムにおける目標連鎖を構築した実効性のある取組を推進する。
- (5) 学校、家庭、地域が連携・協力し、日常的な取組の充実を図る。

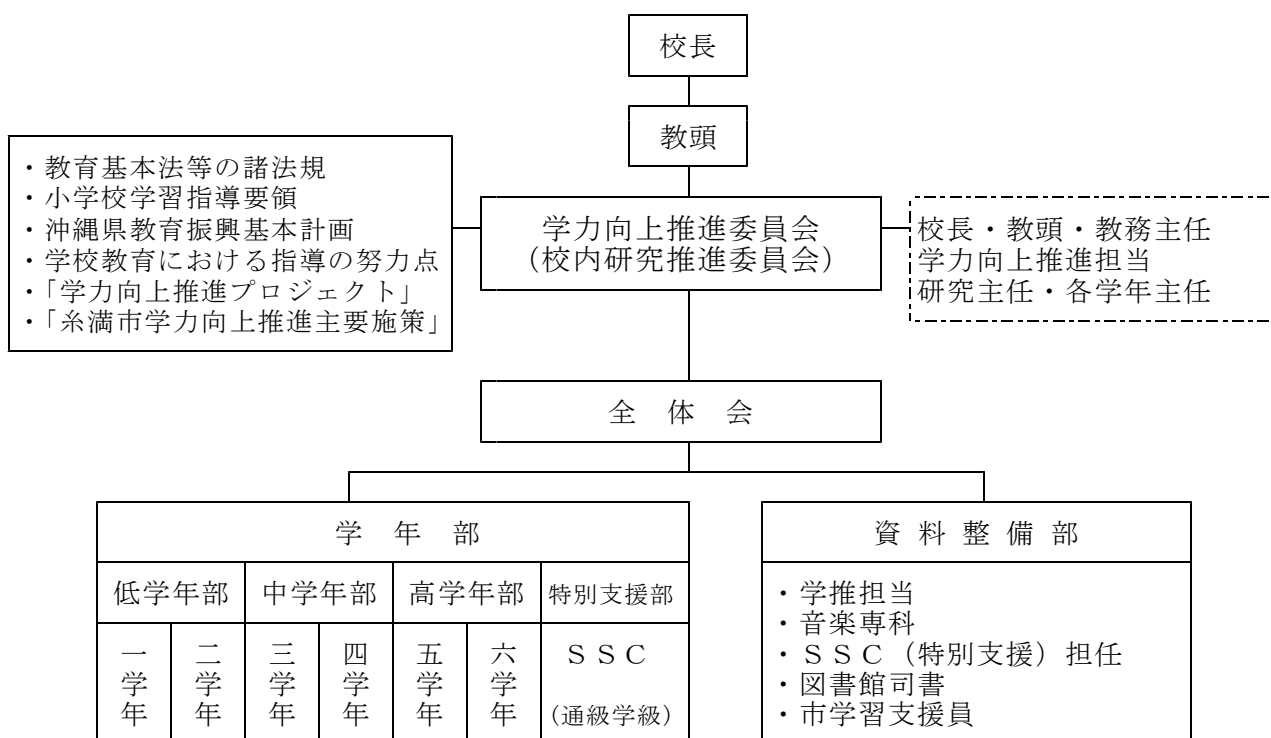
## 3 目標達成の指標

- (1) 全国学力・学習状況調査において、平均正答率を全国水準に高める。
- (2) 沖縄県学力定着状況実力調査において、平均正答率を県水準に高める。
- (3) 沖縄県学力到達度調査において、平均正答率を県水準に高める。

## 4 重点取組

市	支持的風土の学級・学校づくり	子ども主体の学び合い高め合う授業づくり	地域とともにある学校づくり
県推進プロジェクト	【方策5】 集団づくり・自主性を高める取組の充実	【方策1】 めざす授業像の共有 【方策2】 教材研究の充実 【方策3】 学力向上マネジメントの推進 【方策6】 教育行政による効果的な支援体制の構築	【方策4】 学習を支える力の育成
主な取組	<p><b>①温かく良好な人間関係づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級経営・学級活動の充実</li> <li>・アイチェックテストの活用</li> <li>・幼小連携・異学年交流</li> </ul> <p><b>②いじめのない、安心・安全な学校づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導・教育相談の充実</li> <li>・いじめ防止と早期発見・対応</li> <li>・道徳教育の充実</li> <li>・人権教育の充実</li> <li>・特別活動の充実</li> <li>・関係機関との連携</li> </ul>	<p><b>①学習指導の工夫・改善・充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかり教え、しっかり考えさせる「わかる」授業づくり</li> <li>・他者と関わりながら課題の解決に向かい「問い」が生まれる授業づくり</li> <li>・『授業における基本事項』</li> <li>・授業スタンダード（そろえる実践）</li> </ul> <p><b>②教材研究の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年協働による教材研究</li> <li>・教材研究ツールの活用</li> <li>・各種資料の分析と活用</li> <li>・ICT機器の有効活用</li> </ul> <p><b>③学力向上マネジメントの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・到達目標の設定と手立ての明確化</li> <li>・日常的なR-PDCAサイクル</li> <li>・県学力向上Webシステムの活用</li> <li>・漢字力アップ学習</li> <li>・学校OJTの推進</li> </ul> <p><b>④校内研修の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研究会</li> <li>・改善の視点に沿った「一人1授業」</li> </ul> <p><b>⑤個に応じた指導・支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援員の活用</li> <li>・全校体制による指導</li> </ul>	<p><b>①基本的な生活習慣の形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝・早起き・朝ご飯、元気に徒歩登校」の奨励</li> <li>・生活リズム点検</li> <li>・家庭との連携</li> </ul> <p><b>②学習規律の徹底</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「潮小スタンダード」</li> <li>・規範意識・マナーの育成</li> </ul> <p><b>③家庭学習の習慣化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業と連動した課題</li> <li>・家庭との連携</li> </ul> <p><b>④読書活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の読み聞かせ</li> <li>・単元と関連した読書</li> </ul> <p><b>⑤体験活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域教育資源の活用</li> </ul>

## 5 推進体制



### <役割>

	主な活動内容	構成員
推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力向上推進計画の立案・推進にあたる。</li> <li>全体会の計画、記録、各部会への連絡調整を行う。</li> <li>各学年の意見集約・実践報告資料の提供を行う。</li> <li>参考文献や資料の収集・紹介を行う。</li> </ul>	教頭・教務・学推担当 学推担当 各学年主任 学推担当・各教科主任
全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進計画の決定、実践についての共通確認を行う。</li> <li>具体的実践の諸問題について協議し、共通理解をする。</li> <li>実践後の成果と課題について協議する。</li> <li>実践報告について協議し、決定する。</li> <li>学力調査等の結果を分析し、対応策を検討する。</li> </ul>	全職員
隣学年部	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的な具体的実践に取り組む。</li> <li>隣学年としての情報共有を行い、実践に生かす。</li> <li>実践を通して評価を行い、反省をもとに日々改善する。</li> <li>実践資料を整理・保存する。</li> </ul>	各学年・学級担任
資料整備部	<ul style="list-style-type: none"> <li>潮小スタンダード評価や実態調査等の集計、分析を行う。</li> <li>生活リズム点検</li> </ul>	SSC（特別支援）担任 上記担外職員

## 6 年間計画 ※R-PDCAサイクル

○目標実現に向けたマネジメントサイクルを意識して、各自が日々の実践に取り組む。

R… Research（実態調査）実態調査・把握

P… Plan（計画）計画・目標設定

D… Do（実践）計画に基づく実践・検証

C… Check（評価）実践の結果の分析・評価（振り返り）

A… Action（改善）課題改善策の検討

月	サイクル	主な活動内容(案)
4月	D P D R C D C D C A	<b>☆学力向上強化月間〔地区〕</b> <input type="checkbox"/> 学力向上推進計画の共通確認 <input type="checkbox"/> 学級・学年開き, 学級づくり <input type="checkbox"/> 児童の実態把握, 春休みの課題点検・評価 <input type="checkbox"/> 「潮小スタンダード」徹底旬間…児童による自己評価①(4月の2週間) <input type="checkbox"/> 全国調査に向けての取組(6年) <input type="checkbox"/> 全国学力・学習状況調査の実施→翌日:全校体制で採点・分析(案)
5月	C R C R D C D C	<b>☆学力向上家庭学習強化月間〔地区〕</b> <input type="checkbox"/> アイチェックの実施 <input type="checkbox"/> 標準学力調査・知能検査(3年) <input type="checkbox"/> 日曜授業参観・学級保護者会 <input type="checkbox"/> 生活リズム点検①(5月の2週間)
6月	D D R C D C A	<b>☆いじめ防止月間</b> <input type="checkbox"/> ふれあいタイム(教育相談) <input type="checkbox"/> ☆市教委による学校訪問 <input type="checkbox"/> 小中合同授業研修会(案) <input type="checkbox"/> 県学力定着状況調査①の実施・採点・分析
7月	D C C A	<input type="checkbox"/> 漢字100問テスト〔1学期:2年～6年〕 <input type="checkbox"/> 1学期の取組の評価・改善策の検討
8月	C A D D C A D P	<input type="checkbox"/> 各種職員研修 <input type="checkbox"/> 各種研修会への参加・資質向上を目指した自主研修 <input type="checkbox"/> ☆学級づくり研修会(糸満市) <input type="checkbox"/> 全国調査最終結果の分析・考察・改善策の検討 <input type="checkbox"/> 2学期の取組の確認と準備
9月	D D C C D	<b>☆学力向上強化月間〔地区〕</b> <input type="checkbox"/> 「潮小スタンダード」徹底旬間…児童による自己評価② <input type="checkbox"/> 夏休みの課題点検・評価 <input type="checkbox"/> 小中合同授業研修会(案)
10月	D D D D R	<b>☆学力向上強化月間〔市〕</b> <input type="checkbox"/> 校内研修 <input type="checkbox"/> 渡名喜小との交流会(案) <input type="checkbox"/> ふれあいタイム
11月	D D C D C A	<input type="checkbox"/> ありがとう朝会 <input type="checkbox"/> 生活リズム点検②(11月の2週間)※案 <input type="checkbox"/> ありがとう朝会② <input type="checkbox"/> 県学力定着状況調査②の実施・採点・分析
12月	C C A P A P	<input type="checkbox"/> 漢字100問テスト〔2学期:2年～6年〕 <input type="checkbox"/> 2学期の取組の評価・反省・改善策の検討 <input type="checkbox"/> 3学期の取組の確認と準備 <input type="checkbox"/> 今年度の取組総括と次年度計画
2023年 1月	D P D D C D C	<b>☆学力向上強化月間(～3月:地区)〔糸満市学力向上教育月間〕</b> <input type="checkbox"/> 冬休みの課題点検と評価 <input type="checkbox"/> 糸満市教育の日・学校公開日・学推実践報告会 <input type="checkbox"/> 学習発表会
2月	C A C	<input type="checkbox"/> 県到達度調査(5・6年)の実施・採点・分析⇒学校課題の明確化 <input type="checkbox"/> 漢字100問テスト〔3学期:全学年〕(1年 50問)
3月	D D R P	<input type="checkbox"/> レディネスをそろえる取組の強化 <input type="checkbox"/> 次年度計画の確認・新年度準備

## 7 具体的な取組と数値目標

### (1) 支持的風土の学級・学校づくり

<b>①温かく良好な人間関係づくり</b>	
○学級経営・学級活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と児童の信頼関係や児童相互の温かい人間関係を築き、児童一人一人の特性が発揮できるように努める。</li> <li>・学年で共通理解のもと、連携した取組を充実させる。</li> <li>・アイチェックテストを活用した学級づくりに取り組む。(3年生以上 年1回)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;目標&gt;学級づくりにアイチェックを活用する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校種間との交流や異学年交流等を通して、他者理解・望ましい人間関係づくりの力を育てる。</li> </ul>
○アイチェックテストの実施と活用	
○幼小連携・異学年交流	
<b>②いじめのない、安心・安全な学校づくり</b>	
○生徒指導・教育相談の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的な学びの基礎となる支持的風土のある学級経営の充実に努める。</li> <li>・教育活動全体を通して児童とのコミュニケーションを充実させ、児童理解に努める。</li> <li>・ふれあいタイム(教育相談日)を年2回設定し、児童の問題の早期発見・迅速な対応に努める。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ防止基本方針」を踏まえ、年間指導計画に沿っていじめチェックを行い、未然防止・早期発見・早期解決に努める。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動全体を通して、道徳性を培う指導を行う。</li> <li>・「特別な教科 道徳」の時間では、「考え、議論する道徳」の実現に向け指導を充実させ、豊かな心と規範意識を育む。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が、人権尊重の意識をもって児童の指導にあたる。</li> <li>・月1回「人権の日」は校内放送を通して指導の充実を図る。</li> <li>・外部講師を招いた人権教室を行い、人権尊重の意識の高揚を図る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携を通して、適切な対応により改善を図る。</li> </ul>
○いじめ防止と早期発見・対応	
○道徳教育の充実	
○人権教育の充実	
○関係機関との連携	

### (2) 子ども主体の学び合い・高め合う授業づくり

<b>①学習指導の工夫・改善・充実</b>	
○しっかり教え、しっかり考えさせる「わかる」授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の児童が「わかった!」「できた!」と実感できる授業づくりに努める。</li> <li>・「教えること」と「考えさせること」を焦点化し、ねらいに即して授業展開を工夫する。</li> <li>・基礎的・基本的事項を確実に定着させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「めざす授業像」の共有を図る。</li> <li>・他者との交流により、思考を広げ深める言語活動の充実を図る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『授業における基本事項』を活用し、日々の授業を日常的にふり返り、指導の工夫改善を図る。</li> </ul>
○他者と関わりながら課題の解決に向かい「問い」が生まれる授業づくり	
○『授業における基本事項』	

○授業スタンダード(そろえる実践)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「授業スタンダード(そろえる実践)」を意識して授業実践に取り組む。</li> <li>・学習用具準備等の学習環境を整え、授業に向かう姿勢を育てる。 (姿勢、あいさつ、筆箱の中身、机上の配置、発表の仕方、ノートの使い方など)</li> <li>・ノート指導を徹底し、学びを継続させる。</li> <li>・定期的な点検(評価)を通して、指導の改善を図る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;各項目 8 割以上の授業で実践する。</p> </div>
<b>②教材研究の充実</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学年協働による教材研究</li> <li>○教材研究ツールの活用</li> <li>○各種資料の分析と活用</li> <li>○ICT機器の有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年会や教科部会を十分に機能させ、教材研究の充実を図る。</li> <li>・国語科，算数科においては，学年で教材研究ノートを共有し，協働実践に取り組む。</li> <li>・板書型指導案，授業プランシート，授業板書(写真)，児童のノートなどを適切に活用し，授業づくりに役立てる。</li> <li>・全国調査や県学力到達度調査等の結果分析を活かして授業づくりを行う。</li> <li>・「学習指導要領・解説書」「わかる授業 Support Guide」「全国調査・授業アイデア例」「評価規準作成…のための参考資料」などを積極的に活用する。</li> <li>・デジタル教科書や教材等を有効に活用する。</li> </ul>
<b>③学力向上マネジメントの推進</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○到達目標の設定と手立ての明確化</li> <li>○日常的なR-PDCAサイクル</li> <li>○県学力向上Webシステムの活用</li> <li>○漢字力アップ学習</li> <li>○学校OJTの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が学力向上年間サイクルを意識し，具体的な到達目標を設定し，手立てを明確にして取り組む。</li> <li>・「計画・実践」の結果を定期的に評価し，課題改善に取り組む。(各種学力調査・単元テスト等)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;全国調査：全国平均水準に達する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;県学力定着状況調査：県平均水準に達する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;県学力到達度調査：県平均水準に達する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;各単元テスト：80 点以上を 8 割の児童が達成する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種調査の入力・活用</li> <li>・漢字力育成のため，「漢字力アップ学習」に取り組む。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;毎学期合格者(90 点以上)が 7 割以上</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員相互が学び合い，成長を促す職場づくりを図る。</li> </ul>
<b>④校内研修の充実</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業研究会</li> <li>○一人1授業の公開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究主題に沿い研修を充実させ，授業改善・指導力向上を図る。</li> <li>・学校課題解決をめざし，一人一人が改善の視点を明確にした授業を公開する。(校内研究テーマ)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>&lt;目標&gt;全教諭，12月までに1授業を公開する。</p> </div>
<b>⑤個に応じた指導・支援</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援員の活用</li> <li>・全校体制による支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市派遣の学習支援員を○学年に配置し，算数科を中心に学習支援を行う。</li> <li>・朝の学習(火：計算 木：学年裁量 金：漢字)は，学年で計画的に実施し，基礎・基本の定着を図る。 (朝学習：担外職員を配置)</li> <li>・放課後補習は，担任の計画のもと実施する。</li> </ul>

(3) 地域とともにある学校づくり

<b>①基本的な生活習慣の形成</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「早寝・早起き・朝ご飯、元気に徒歩登校」の奨励</li> <li>○生活リズム点検</li> <li>○家庭との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝早起き朝ご飯」「元気に徒歩登校」を奨励し、家庭と連携して、健康的な生活づくりの指導を行う。</li> <li>・年2回、家庭での点検週間を設定する。(5月・11月)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>&lt;目標&gt; 早寝…10時までに寝る (7割以上) 早起き…6時30分までに起きる (8割以上) 朝ご飯…毎日食べる (9割以上)</p> </div>
<b>②学習規律の徹底</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「潮小スタンダード」</li> <li>○規範意識・マナーの育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活の基本「潮小スタンダード」について、共通理解し、各学年・学級で徹底指導を行う。</li> <li>・学期始めの2週間を「潮小スタンダード10カ条徹底旬間」とし、自己評価を行い、課題改善に努める。 (7月末と12月末は、担任による評価も行う)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>&lt;目標&gt; 10カ条の各項目A+B (8割以上)</p> </div> <p>&lt;家庭と連携して指導&gt; ※保護者会や学年だより等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分から・相手を見て・元気よく」あいさつ</li> <li>・「命を大切にする」「きまりを守る」</li> <li>・身の回りの整理整頓や片付け、公共物を大切にする態度を育てる。</li> </ul>
<b>③家庭学習の習慣化</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業と連動した課題</li> <li>○家庭との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業と連動した家庭学習の課題を与え、既習事項の定着を図る。(予習・復習・発展問題)</li> <li>・家庭学習の仕方を学年で指導し、家庭への協力をお願いする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>&lt;目標&gt; 毎日宿題を提出する児童 (8割以上)</p> </div>
<b>④読書活動の充実</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝の読み聞かせ</li> <li>○単元と関連した読書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週月曜日の朝は、読み聞かせボランティアによる読み聞かせを行い、本に親しむ習慣をつける。</li> <li>・単元と関連した読書をすることで、読書の質の向上を図る。</li> <li>・隙間時間を利用して、積極的に読書習慣をつける。</li> <li>・図書館と「くろしお号」を積極的に活用する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>&lt;目標&gt; 1～2年 100冊    3～4年 90冊    5～6年 80冊</p> </div>
<b>⑤体験活動の充実</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域教育資源の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援ボランティアを積極的に活用する。 (各学年の教科等における指導や支援) 5年生：家庭科、総合(キャリア教育) 3年生：国語(書写) 1年生：生活科 など</li> <li>・地域の方々との交流の場を増やし、相互理解に努める。 6年生：総合・平和学習 4年生：総合・福祉(西崎特別支援学校との交流など) 3年生：社会科(校区探検・スーパー見学) 2年生：生活科(町たんけん) 潮平権現塚祭、潮平大綱引き等、地域行事への参加 など</li> <li>・「ありがとう朝会」を行い、学校を支援してくださっている方々への感謝の気持ちを育てる。</li> </ul>

### <教材研究ツールの活用>

- 県の「学力向上推進プロジェクト」参照
  - ・教材研究ノート・板書型指導案・授業プランシート
  - ・授業振り返り3点ツール（板書計画・授業板書・児童生徒ノート）等

### <ノート指導>

- 授業者は各自で教材研究ノートを作成し授業実践に臨む。（学年で指導内容や方法を共有）
- 授業の流れがわかり，思考の足跡が残る板書計画を立て，ノート指導と連動させる。（算数科については前年度までの教材研究ノートを修正して活用可能。）
- 使用するノートは，学年の発達段階や教科の特性を考慮し，学年で話し合っ決定する。

	国語B5	算数B5		国語A4	社会	算数A4	理科
1年	10マスノート 12マスノート	6マスノート 14マスノート	3年	5mm方眼		5mm方眼	
2年	15マスノート	17マスノート	4年	5mm方眼		5mm方眼	
			5年	5mm方眼		5mm方眼	
			6年	5mm方眼		5mm方眼	

### <県学力向上Webシステムの活用>

- 各種調査は，採点・入力・分析を全校体制で行い，成果と課題を授業実践に役立てる。
- Webシステムの管理は学推担当が行う。

### <漢字力アップ学習>

- ねらい：当該学年の各学期の新出漢字を前倒しで指導し，漢字の完全習得を目指す。
- 方法・各学期の新出漢字を早めに指導する。（2年生以上）

- ・1週間単位で授業と家庭学習を連動させて指導する。（金曜日の国語の授業で指導し月曜日から木曜日の家庭学習で練習する。）
- ・金曜の朝の「モジュールタイム」に，その週の漢字テストを行う。（この繰り返し）
- ・毎学期末に漢字100問テストを行い，**90点以上の児童**を各学級で表彰する。  
賞状は，色画用紙にゴム印が押せるような物にする（低学年は手書き）。
- ・1学期と2学期はその学期で履修する漢字の中から100問，3学期は，原則，当該学年の配当漢字全てを出題する。（1年生は3学期のみ。2年生は1学期は50問）
- ・漢字テスト問題の作成は，各学年で行う。市販テストを活用してもよい。
- ・各学年で同音異義語についても取り組み，漢字力の定着・向上を図る。

### <補習指導>

- 日々の放課後補習は，担任の計画により実施する。応援を要する場合は，担外職員も協力し，下校時刻を越えない範囲で行う。

## 8 点検・評価について

- (1) 潮小スタンダード10カ条
  - ◇児童による自己評価：年2回（4月・9月）
  - ◇担任による評価：年2回（1学期末・2学期末）
- (2) 授業スタンダード（そろえる実践）
  - ◇教師一人一人の自己評価（7月・12月）
- (3) 各種学力調査
  - ◇全国学力・学習状況調査，県Web実力調査，県到達度調査等
  - ※個人票を活用し，個への支援を行う。
- (4) 各教科の単元テスト（国・社・算・理）
  - ◇単元ごとに達成状況を確認する。

## 9 説明・報告について

- (1) 5月の日曜参観にて，今年度の取組を説明し，家庭・地域へ協力をお願いする。
- (2) 各月に行われる授業参観や学校行事等において，取組の様子を公開する。
- (3) 学期末の保護者会や個人面談，1月の学校公開日において，今年度の取組の現状や結果を保護者や地域の方に報告し，情報交換を行う。

# 「授業スタンダード（そろえる実践）」

（潮平小学校教職員 共通実践事項）

## ☆今年度の重点☆

「思考力・判断力・表現力」の育成

・自分の考えをもつ時間の確保・交流場面の設定・言語活動の充実

### 1 授業の開始時刻を守る。

□チャイムと同時に着席・黙想ができるように指導する。

### 2 児童の机の整理整頓，机上の準備，立腰を確認してから授業を始める。

□机上：教科書・ノート・筆記用具（筆箱は出さない）

### 3 話の聞き方を徹底して指導する。

□よい姿勢で聞く □話し手の目を見て聞く

□最後までしっかり聞く □関係ない話をしない

### 4 身につけさせたい力を踏まえた「めあて」を設定し、「めあて」に正対した「まとめ」「ふり返し」を確実に行う。

## ☆5 簡潔な説明と的確な指示を心がけ，児童の思考・表現の時間を確保する。

## ☆6 学習のねらいに迫る意図的・計画的な発問を工夫する。

□児童の思考を広げ，深める発問を工夫する。

□一問一答的な質問を避ける。

## ☆7 学習のねらいの達成に向けた交流場面を設定し，言語活動の充実を図る。

□ペア学習，グループ学習の仕方を指導する。

・友達の話をしっかり聞く。

・自分の考えをわかりやすく伝える。

・自分の考えと友達の考えを比較し，共通点や相違点を考える。

・友達の考えの良さを認める。（お互いの考えを尊重する）

・困っている友達には，アドバイスをする。

・わからないときは，恥ずかしがらずに友達に聞く。

□全体の場での発表の仕方を指導する。

・意見があるときは，挙手して指名されてから発言する。

・基本的な話型指導を行うが，型にこだわりすぎないよう気をつける。

### 8 評価規準に基づいた評価を行う。

□授業中の児童の学習状況を見取り，授業展開に生かす。

□毎時間1観点の評価を行う。

### 9 板書の際は，正しい字・筆順で丁寧に板書する。

### 10 終了時刻を守る。

□終わりのあいさつのあと，次時の授業準備をさせる。



## 潮小スタンダード10カ条

1. 先生方や友だちに「相手を見て」「自分から」「元気よく」あいさつをする。
2. つくえやロッカーの中を、きちんと整理整頓する。
3. 校舎内(教室やろうか、階段など)では、静かに歩き、安全に過ごす。

○廊下や階段では静かに右側を歩く。

4. 食事のマナーを守り、好き嫌いをなく食べる。

○当番は、手を洗い身支度(エプロン・帽子)をして食器等を取りに行く。  
○当番以外は、手洗いをして静かに席に着いて待つ。  
(歯磨きコップを用意する)  
○食事のマナーを守り、好き嫌いをなく食べる。  
○食事中は、立ち歩いたり大声を出したりしない。(食事中以外はマスクを着用する)

5. 清掃時間内は、最後まで責任をもって清掃し、きちんとかたづける。

○静かに行う。  
○清掃用具を正しく使い、終わったらきちんと片付ける。  
○自分の分担場所が終わったら、まだ終わっていない所を手伝う。  
○清掃時間内は、最後まで責任をもって清掃活動を行う。

6. チャイムや号令を聞いて、進んで立腰・黙想をする。

○チャイムが鳴り始めるまでに着席し、立腰・黙想を始める。  
○黙想終わりの合図の後、学習の始めのあいさつをする。(日直が号令をかける)  
○学習の始め…「これから〇〇の学習を始めます」「お願いします」  
○学習の終わり…「これで〇〇の学習を終わります」「ありがとうございました」  
「次は〇〇の学習です。準備をしてください。」

7. しっかりと話を聞き、集中して学習する。
8. ペアやグループ学習では、自分の考えを伝え合い、協力して活動する。
9. 授業中、最後までノートをきちんと書く。
10. 休み時間は、次の学習の準備をする。(学習用具の用意・着替え・トイレなど)

○次の授業の準備をする。(学習用具の準備・着替え・教室移動)  
○トイレに行く。○水分を補給する。  
○授業における移動教室の際は、学級ごとに整列して移動する。  
○体育館や特別教室は、他のクラスが使っているときは中に入らない。  
○2校時の後の休み時間は、運動場や中庭でのルールを守って過ごす。